

生活指導だより

第1号

令和元年7月18日
都立町田の丘学園校長
茂木 裕之

1 情報伝達訓練（マチコミ、WEB171、伝言ダイヤル171、Twitter）

5月15日に実施した情報伝達訓練の御協力ありがとうございました。マチコミメール開封率は、最終的に60%を超えました。現時点での学校からの一斉発信は、マチコミメールになっています。未登録の方は、登録をお願いします。方法が不明の方は担任までお知らせください。その他の配信方法につきましても、twitterを含め、いずれも40%程度の視聴となりました。複数の配信手段を活用し配信していきますので、積極的な情報入手に御協力願います。

2 学校いじめ対策委員会報告

学校いじめ対策委員会を設置し、いじめのささいな兆候、児童・生徒からの訴えを、学校組織として対応することを目的とするものです。これを受け、5月に「平成31年度学校いじめ防止基本方針」を策定しました。学校ホームページに掲載しました。

1学期に第1回、「いじめに関するアンケート」を全校児童・生徒を対象に実施しました。いじめに該当するもの、悪意のある内容は確認しておりませんが、「ことばの使い方」「友達関係でうまくいっていない」状況が複数認められたため、各件に丁寧に対応を進めています。

御家庭におかれましても気になることがありましたら、学校に御連絡をくださいますようお願いいたします。

※相談窓口について

- ・東京都いじめ相談ホットライン（24時間受付） 電話 0120-53-8288
- ・こたエール 電話 0120-1-78302
- ・LINEでの相談 「ほっとLINE@東京」（心配事全般）

3 セーフティ教室報告

不審者による傷害等、運転操作の誤りによる重大事故、SNSを媒体とした詐欺事件やトラブルなど多様化と広範囲化する事件・事故が報じられています。

児童・生徒が安心して過ごし、自らを守る意識や方法を身に付けていくための取組の一つとしてセーフティ教室を実施しました。本校舎では、交通安全教室とスマホ・携帯の安全な利用について、山崎校舎では交通安全について学びました。交通安全では町田警察署から「とんとん止まれ」のリズムを分かりやすく伝授していただきました。スマホ・携帯の使用については、コミュニケーショントラブル、不正アプリ、個人情報公開のリスクなどを実例を挙げて具体的に教えていただきました。御家庭でのルール作りが、リスクを軽減する有効な手立てになります。「変化」に気付き、早期での対策

が必要なケースもありますので、日頃の確認や対応は重要と考えます。

(スマホ・ケータイ電話教室)

(交通安全教室)



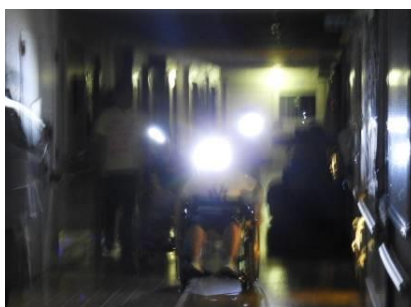
4 宿泊防災訓練報告・7月避難訓練（煙体験：本校舎）

本校舎は、大規模災害時に児童・生徒、教職員が、校内での避難を継続する避難所としての機能と同時に、帰宅困難者のための支援ステーションの機能を設置します。被災状況であることを想定し、両部門高等部1年生が、校内での宿泊防災訓練を実施しました。今年度は、1学期（昨年度は2学期）に実施し、早めの準備を行いました。

生活訓練や日常生活の指導の側面ではなく「災害時」を意識した、「ちょっと不便でも、多少マイペースでなくても」各自が自分のできることを「自助」「共助」を心掛けながら訓練に臨みました。

近隣の民生委員（夕食準備）、消防団と消防署（救命訓練・搬送訓練・消火器訓練）、野津田高校（支援ステーション設営）の多くの皆様に参加していただきました。支援者の人数が生徒数をはるかに上回りました。

煙体験（7月避難訓練）では煙ハウスを通り抜ける体験をしました。低い姿勢をキープし、煙を吸わないこと。消防署の方から大きく二呼吸ただけでも危険なんですよ、とのお話があり緊張感がある訓練ができました。 ↓（心肺蘇生訓練） ↓（夜間停電訓練） ↓（消火訓練）



5 山崎校舎

7月の避難訓練では、地震により校内の窓ガラスが飛散し、避難経路が狭くなっている状態で安全に避難することができるかという訓練を行いました。普段、当たり前のように通っている廊下が通りにくくなっていることで、児童・生徒もより緊張感をもって避難を行っていました。避難訓練の後に、起震車訓練を行いました。頭など大切な部分を机の下に入れ、机の脚をつかみ、地震の揺れを体験しました。どの子も真剣に訓練に取り組む様子が見られました。



6 有意義な夏休みに・・・

夏休みは、日頃経験できないことを経験できる貴重な機会です。また、御家庭等で過ごす時間が長いこともあり、手伝いや地域の奉仕作業などを通して、家族や社会の一員としての学びの機会です。夏休みを迎えるに当たり、御家庭におきましても、下記の点について、お子さんの夏休みの計画や生活の様子に気を配っていただき、有意義な夏休みとなるよう御協力をお願いいたします。

なお、万一事故が起きたときや緊急時の場合は、学校に連絡をお願いします。

(1) 規則正しい生活

長い夏休みの中で、日頃の生活リズムが乱れやすくなることがあります。具体的な生活目標を立てて、自分から挨拶したり、正しい言葉遣いをしたりするなど、規則正しい生活に心掛けましょう。

(2) 外出時の行き先の確認

「誰と」「どこへ」「何をしに」や「帰宅予定時刻」を確認していただきますようお願いいたします。また所在が分かる工夫をお願いします。

行方不明の防止のため、外出に当たっては以下のことについて注意してください。

- ◇ 本人と確認できるもの（迷子札や持ち物への記名）を持たせてください。
- ◇ 服装、持ち物など外見から本人だと分かる情報を覚えておいてください。
- ◇ 夜間の外出はできるだけ避けましょう。やむ得ない場合には、保護者が同伴してください。



(3) 交通事故の未然防止

狭い道から広い道路に出るときなどには、飛び出さないことや、自転車に乗る際、スピードの出し過ぎはしないよう、注意してください。歩きスマホは禁止していますので御注意願います。

7 被害や非行防止

学校外での暴力行為や勧誘、ひぼう中傷といった被害、また、無断外泊、喫煙、飲酒、性被害等の非行問題行動が発生しやすい時期です。携帯やスマートフォンによる、「LINE」や「Twitter」等のSNSに関する被害も増えています。お子様の日頃の生活の仕方や交友関係に注意し、事件や事故の未然防止に御協力をお願いします。

また、振り込め詐欺、架空請求などといったサイバー犯罪、出会い系サイトなどによる非行や犯罪等が多発しております。被害に合わぬよう御家庭におきましても御注意ください。

8 SNS家庭ルール

SNSのアプリや電子メール等を利用したトラブルが増えています。不適切な画像をメール等で送る「自撮り被害」を防止するため、「SNS町丘ルール」などを参考にして、御家庭で話し合ってください。

【SNS町丘ルール】

- (1) 校内では携帯・スマートフォンを使わない。
- (2) 電車やバスの中では使わない。(登下校時)
- (3) 歩きながら携帯・スマートフォンを使わない。(登下校時)
- (4) 電話番号やアドレスを教えない。電話を貸さない。
- (5) メールで人を傷付けるような内容は送らない。



9 熱中症の予防

熱中症の予防のため、温度と湿度に気を付けましょう。特に、外出時には、帽子を被るといった暑さ対策と、こまめな水分補給をするようにしてください。

また、運動をする際、運動前に必ず水分補給をするとともに、15分に一度は休憩を取るようにしましょう。(参考：環境省熱中症予防サイト)



10 不審者への対応

近年、不審者による悪質な犯罪が増えてきています。学校におきましても、被害の未然防止の指導に取り組んでいますが、御家庭におかれましても十分に警戒し、下記の点について御指導ください。

- (1) できるだけ一人では、出歩かない。
- (2) 不審者に遭遇したら、大声で周囲に知らせる。
- (3) 直ちに本人又は保護者が110番通報をする。
- (4) 防犯ブザーを携行し、身に危険を感じたら、ためらわずに鳴らす。
- (5) 「子ども110番の家」や「いかのおすし」(番の家)や「いかのおすし」(「いか」ついていかない、「の」…車にのらない、「お」…大声を出す、「す」…すぐ逃げる、「し」…周りの人にしらせる)を心掛ける。



※ 夏季休業中に不審、不安なことがありましたら、学校までお知らせください。



<連絡先>

【本校舎】

副校長 川上 尊志
担当主幹 齋藤 秀樹
電話 042-737-0570

【山崎校舎】

副校長 井上 学
担当主幹 青山 直樹
電話 042-792-4260